



ライオンズクラブ国際協会 334-A地区 4R 1Z

2013～2014



岡崎南ライオンズクラブ

5月号

2014/5/17～19

石垣島マングローブ植栽助成事業

in 石垣島

環境保全委員会の委員長L.多々内丈雄が中心となり、15名の参加メンバーにて石垣島マングローブ植栽助成事業を行ってまいりました。今年度の当初の予定では3月または4月に実施予定で計画を進めておりましたが、我々岡崎南ライオンズクラブ結成50周年記念式典の日程の関係もあり5月17日～19日の日程にて、姉妹クラブである八重山ライオンズクラブの例会訪問と石垣島のマングローブ植栽助成事業を実施してまいりました。

石垣島へ到着した17日の夜は、八重山ライオンズクラブの第1239回例会に参加させて頂きました。例会ではL.大田洋八のマングローブに対する熱い思いを語っていただき、参加メンバーはよりマングローブへの理解を深めることができました。

翌18日は梅雨時ということで天候がかなり心配ではありましたが、岡崎南ライオンズクラブのメンバーと八重山ライオンズクラブのメンバーの気迫のパワーで雨には降られず絶好の植栽日和となりました。午後4時から1時間ほどで500本もの苗の植栽を完了いたしました。たまたま居合わせた兵庫県姫路市からの観光客3名も賛同して手伝っていただけました。地元新聞の八重山日報さんの取材も受け、意義深い植栽事業ができました。

その後はL.大田洋八の別荘にて懇親会を開催していただき、昨日の例会に続きおおいに友好を深めることができました。L.大田洋八と会長のL.崎浜秀崇の発案で、椰子の木の記念植樹をし、タイムカプセルを埋めようということになり、参加メンバーがそれぞれサインをした泡盛を貯蔵し、5年後に掘り返して開封をしようと誓い合ってまいりました。また八重山を訪れる楽しみもできました。







名蔵にマングローブが少しずつ根付き、ハマグリなどの生物が戻ってきたそうです。



これからもこの事業が継続されることを願っております。